

1. 件名：新規基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（東海第二（829））
2. 日時：平成30年4月3日 10時00分～16時40分
3. 場所：原子力規制庁 8階A会議室
4. 出席者

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

川崎安全管理調査官、義崎管理官補佐、吉村上席安全審査官、津金主任安全審査官、正岡主任安全審査官、村上主任安全審査官、安田主任安全審査官、高木安全審査官、田尻安全審査官、照井安全審査官、日南川安全審査官、関根技術研究調査官、千明技術研究調査官、竹内技術参与、堀野技術参与、山浦技術参与、高嶋原子力規制専門員

事業者：

日本原子力発電株式会社：発電管理室 室長代理 他45名

東北電力株式会社：原子力部（原子力業務） 副長 他7名

東京電力ホールディングス株式会社：原子力設備管理部 設備計画グループ 副長 他10名

中部電力株式会社：原子力部 設備設計グループ 主任 他3名

北陸電力株式会社：志賀原子力発電所 保修部 機械保修課 担当 他4名

中国電力株式会社：電源事業本部（原子力設備） 担当 他3名

電源開発株式会社：原子力技術部 設備技術室 担当 他3名

5. 要旨

- (1) 日本原子力発電から、3月5日、8日、27日、29日及び本日の提出資料に基づき、東海第二発電所の工事計画認可申請に係る説明スケジュール、東海第二発電所の工事計画認可申請書のうち要目表、強度に関する説明書、健全性に関する説明書、通信連絡設備に関する説明書、燃料体等又は重量物の落下による使用済燃料貯蔵槽内の燃料体等の破損の防止及び使用済燃料貯蔵槽の機能喪失の防止に関する説明書並びに原子炉格納施設的设计条件に関する説明書等について説明があった。原子力規制庁から主に以下の点について指摘を行った。

【燃料体等又は重量物の落下による使用済燃料貯蔵槽内の燃料体等の破損の防止及び使用済燃料貯蔵槽の機能喪失の防止に関する説明書関係】

- 使用済燃料プールへの悪影響という観点から、使用済燃料プール周辺でスリング又は専用つり具を用いて重量物を取扱う際の落下防止安全機構、安全率の準拠規格等について説明すること。
- 燃料取替機の片側ワイヤロープ切断時の衝撃荷重評価について、ワイヤ固有周期の考え方を示すこと。
- 使用済燃料プールの機能に影響を及ぼすおそれのある重量物を抽出する際の調査方法、用いた設計図書及び考え方等を整理して説明すること。
- 抽出した重量物に対して、離隔又は固縛あるいは耐震設計で除外する際の考え方を示すこととともに、重量物の吊上げ移動中の措置についても説明すること。
- 原子炉建屋クレーンの落下防止機構であるストッパの点検についての考え方を説明す

ること。

- キャスクへの燃料収納時の吊上げ高さについて、落下評価に用いる吊上げ高さより、一部ではあるが実運用の高さの方が高いことについて、考え方を説明すること。

【強度計算書の基本方針関係】

- 重大事故等時機械荷重による応力について、当該応力の種類（一次または二次）、評価部位への影響等、根本的な考え方を整理して提示すること。
- 炉心の著しい損傷に至る可能性がある想定するシーケンスにおいて破断想定する原子炉圧力容器内クラス1配管について、バウンダリ機能を喪失しており応力評価の対象外とする根拠を他のBWRプラントの対応状況も踏まえて整理して提示すること。
- 重大事故等時の耐震評価における地震荷重は、時刻歴応答解析ではなく、スペクトルモーダル解析により最大応答を考慮していることがわかるように図示して提示すること。
- 事故時作用荷重について、想定している配管破断の条件等を整理して提示すること。
- 地震荷重による応力及び事故時作用荷重による応力について、定量的な評価に基づく比較した結果を提示すること。

【健全性に関する説明書関係】

(ブローアウトパネル及びブローアウトパネル閉止装置の設計方針関係)

- 健全性説明書関係に対するコメントの回答、追而部分の反映について、いつまでに対応するのか、具体的な対応スケジュールを整理して提示すること。

【通信連絡設備に関する説明書関係】

- SPDS 及びデータ伝送設備の構成、バックアップラインの対象パラメータ等の考え方を整理して提示すること。

【原子炉格納施設の設計条件に関する説明書関係】

- ペDESTAL排水系の工認対象範囲について、詳細を説明すること。

(2) 日本原子力発電から、本日の指摘等について了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

- ・ 工事計画に係る補足説明資料 補足-180-2【燃料体等又は重量物の落下による使用済燃料貯蔵槽内の燃料体等の破損の防止及び使用済燃料貯蔵槽の機能喪失の防止に関する説明書に係る補足説明資料】
- ・ 使用済燃料貯蔵槽の冷却能力に関する説明書
- ・ 工事計画に係る補足説明資料 補足-180-3【使用済燃料貯蔵槽の冷却能力に関する説明書に係る補足説明資料】
- ・ 工事計画に係る補足説明資料 強度に関する説明書のうち補足-421-6【重大事故等クラス2機器であってクラス1機器の強度評価の方針について】
- ・ 東海第二発電所 工認ヒアリング 年間説明スケジュール表 (案)

- ・クラス1機器及び炉心支持構造物の応力腐食割れ対策に関する説明書
- ・東海第二発電所 クラス1機器及び炉心支持構造物の応力腐食割れ対策に関する説明書に係る補足説明資料
- ・工事計画に係る補足説明資料 計測制御系統施設のうち補足-240-5【通信連絡設備に関する補足説明資料 通信連絡設備について】
- ・日本原子力発電株式会社 東海第二発電所 工事計画審査資料 計測制御系統施設のうち通信連絡設備（添付書類）
- ・東海第二発電所 ブローアウトパネル及び関連設備の必要機能と確認方法
- ・東海第二発電所 ブローアウトパネル及び関連設備の必要機能と確認試験の方法について
- ・ブローアウトパネル関連設備の設計方針